

<b>化学療法治療計画書</b>
------------------

発行日 年 月 日

〈治療レジメン名〉 肺がんPEM+キイトルーダ維持療法 変更 (① / 、② / )

薬剤	投与量	投与方法	投与スケジュール
PEM(アリムタ)	500mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	Day 1
キイトルーダ(ペムプロリズマブ)	200mg/Body	点滴静注	Day 1

外来 科 主治医

患者名 様 ID:

生年月日:(M・T・S・H) 年 月 日( 歳) 性別: 男性・女性

身長 cm 体重 kg 体表面積 m<sup>2</sup> 病名

No.	予定時刻	ルート	用法	薬剤名(規格量)	指示量	施行量	所要時間
	:	主管	点滴	生理食塩液	50mL	1B	ルート確保
ア	:	主管	点滴	グラニセトロン注3mgバッグ デキサート注	100mL 6.6mg	1B 1V	30分
イ	:	主管	点滴	生理食塩液 キイトルーダ注	100mL 200mg/Body	1B 200mg	30分
ウ	:	主管	点滴	生理食塩液	50mL	1B	全開
エ	:	主管	点滴	生理食塩液 アリムタ注	100mL 500mg/m <sup>2</sup>	1B mg	10分
	:	主管	点滴	生理食塩液 (ルート確保に用いた残り)			

〈治療開始日〉 年 月 日 〈変更開始日〉① 年 月 日

〈変更開始日〉② 年 月 日 〈変更開始日〉③ 年 月 日

〈投与スケジュール〉 21日(3週)で1クール

Day	1	8	15
キイトルーダ(ペムプロリズマブ)	↓	休薬	休薬
PEM(アリムタ)	↓	休薬	休薬

\*7日以上前より1日1回パンプタン末1.0g連日経口投与。PEM最終投与22日後まで可能な限り投与。

\*7日前、メコバミン注2A(1mg)筋注、以後9週に1回筋注。

【注意事項】(同一レジメンを使用する患者全員に対して)

例) バイタルをとるタイミング・回数、血管外漏出時の対応(Dr. コール前にする事)

【患者個別対応】(患者個人での注意事項)

例) アレルギー、終了後の安静など

レジメンNo.( )

|  
|